

2015年2月16日
日立マクセル株式会社

ハイレゾリューション・オーディオ対応 タマゴ型「フローティングスピーカーシステム」を発売 吊り下げて聴く新しいスタイルを提案



ハイレゾリューション・オーディオ対応
タマゴ型「フローティングスピーカーシステム」
(MXSP-TGS10BK)

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳 喜弘/以下マクセル)は、ハイレゾリューション・オーディオ対応のタマゴ型スピーカーを吊り下げて聴く「フローティングスピーカーシステム」を2月16日より発売します。

- ◎ハイレゾリューション・オーディオ対応、ユニークなタマゴ型フルレンジスピーカー
- ◎吊り下げることで不要な振動を低減し、より心地よいサウンドを実現するスピーカーシステム
- ◎不要な反射音や共振の発生を抑え、再生音をクリアにするタマゴ型キャビネット

■製品情報

タイプ	型番	カラー	発売日	価格
ハイレゾリューション・オーディオ対応 フローティングスピーカーシステム	MXSP-TGS10BK	ブラック	2月16日	オープン

ハイレゾリューション・オーディオのコンテンツが増加する中、より原音に近い再生ができるオーディオ機器へのニーズが高まっています。

マクセルは、ビフレストック株式会社およびNHLab.との協力により、ハイレゾリューション音源を吊り下げて聴くという新しいスタイルを提案します。

スピーカー本体を吊り下げることで、本体曲面に沿って音をよりスムーズに空間に放射することができ、広範囲にわたる良好な指向特性を実現します。また台の上などに設置した場合に受ける不要な振動を低減し、ハイレゾリューション・オーディオの繊細な再生音を、より原音の表現に近い状態で楽しむことができます。コンパクトなサイズでありながら指向性が広く、リスニングポジションの自由度が高まり、音質変化の少ない再

生ができるため、住宅のリビングルームはもちろん、待合室やカフェといった場所においても、広い範囲で心地よい音の空間を提供することができます。

「フローティングスピーカーシステム」では、NHLab.代表の中島平太郎氏とビフレストック株式会社が音質を追及し開発した、タマゴ型デザインの小型フルレンジスピーカーを採用しています。このスピーカーは、フォルム全体をタマゴ型デザインにすることで不要な輻射音を抑え、音の歪みを防ぎます。

今後もマクセルは「音」にこだわりをもつメーカーとして、ヘッドホンやスピーカー製品をはじめとする音響機器の開発を通じ、手軽に高音質を楽しむことができる環境を提案していきます。

*1: マクセルは日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品に、このロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

■ビフレストック株式会社

代表取締役社長:井橋孝夫氏。光ディスク関連の技術開発・電子デバイス開発(トランスデューサー、センサーを含む)および各種音響機器の商品開発等を行っています。

<http://www.bifrostec.co.jp/>

■NHLab. (中島平太郎研究所)

代表:中島平太郎氏*。音や振動が人に与える影響を基本から見直し、新しい商品を開発しています。

<http://nakajima-heitaro.jimdo.com/>

※中島平太郎氏略歴

NHK 放送科学基礎研究所所長、ソニー(株)常務取締役、アイワ(株)社長、(株)スタートラボ社長、ビフレストック(株)会長を歴任。現在、NHLab.代表兼ビフレストック(株)特別顧問。

1993年、CD開発の功績により紫綬褒章受章。

■商標注記

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたはそれぞれ会社の登録商標もしくは商標です。

以上

【お客様お問い合わせ先】	日立マクセル株式会社 お客様ご相談センター 〒102-8521 東京都千代田区飯田橋 2-18-2 TEL: 03-5213-3525 FAX: 03-3515-8261
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

■主な特長

1. 吊り下げることによって不要な振動を低減し、より心地よいサウンドを実現する「フローティングスピーカーシステム」

「フローティングスピーカーシステム」は、音楽ホールでの集音用吊りマイクロホンからヒントを得て開発しました。スピーカーを専用スタンドから吊り下げることによって、台の上などに設置した場合に伝わる振動の影響を大幅に低減することができ、よりピュアなサウンドが得られます。専用スタンドは、机や棚の上、カウンターなど設置場所を選びません。スピーカーを吊り下げるバンドには、本体への不要な振動を低減するのに効果的な天然素材である牛革を採用しています。

この「フローティングスピーカーシステム」で採用しているタマゴ型スピーカーの特長は以下の通りです。

2. ハイレゾリューション・オーディオ対応、ユニークなタマゴ型フルレンジスピーカー

再生周波数特性は 70～40,000Hz を実現しています。フルレンジスピーカーは、ひとつのスピーカーユニットが低音から高音までを受け持つため、特に楽器やボーカルの基音域を自然に再現します。タマゴ型という形状により、ボーカル再生では特に人が歌っているようなリアルな音場が醸し出されます。

3. 不要な反射音や共振の発生を抑え、再生音をクリアにするタマゴ型キャビネット

タマゴ型キャビネットに同じ曲面でつながる特殊形状の振動板の効果により、音をスムーズに空間に放射します。タマゴ型という形状のキャビネットは、コーナーでの不要な反射音や内部での定在波(共振)の発生を抑え、再生音をクリアにする効果があります。

4. 不要輻射音を抑え、音波の乱れを防ぐフラッシュサーフェス&シングルダイアフラム採用

スピーカー本体のエッジをキャビネット内部に入れ、振動板とキャビネットの間に調整された細かい隙間や、エッジの不要輻射音を抑えるフラッシュサーフェス&シングルダイアフラムにより、音波の乱れを防ぐ工夫が施されています。

5. 本体曲面に沿ってスムーズな音を空間に放射。広範囲に渡る良好な指向特性を実現

凹凸やコーナー部のない曲面が不要な付帯音の発生を防ぎ、広範囲にわたる良好な指向特性を実現します。左右のスピーカーの周辺にスピーカーの存在を感じさせない安定した音場が再現され、リスニングポジションの自由度が高まります。場所を移動しても音場の変化が少なく、奥行き、高さなどの広がりを感じることができます。

6. Sound Tuning Varnish をコーティングした振動板が周波数特性のピーク・ディップを低減

東京大学およびアドバンス・ソフトマテリアルズ株式会社と日産自動車株式会社が共同開発した環動高分子材料(セルム[®]スーパーポリマー/スライドリングマテリアル[®])をベースにしたコーティング材料、Sound Tuning Varnish(STV)をスピーカーの振動板に塗布することにより、高周波数域で生ずる分割振動のピーク・ディップを低減しています。

■主な仕様

型番	MXSP-TGS10BK
商品構成	スピーカー本体+専用スタンド 2台
スピーカー方式	密閉型 直接放射型
許容入力	定格入力 15W 最大入力 30W
スピーカーユニット	9cm 相当楕円シェル振動板フルレンジ動電型
再生周波数帯域	70~40,000Hz(-10dB)
インピーダンス	4Ω
出力音圧レベル	80dB/w/m
外形寸法	(スピーカー本体) 幅 約 140mm×高さ 約 200mm×奥行き 約 140mm (専用スタンド) 幅 約 170mm×高さ 約 380mm×奥行き 約 170mm
質量	(スピーカー本体+専用スタンド) 約 1,150g (1台あたり)
同梱品	台座スタンド 2台 スピーカーコード(約 2m) 2本

※ スピーカーにアンプは内蔵されていません。使用時には別途アンプが必要となります。

※ セルム®およびスライドリングマテリアル®はアドバンス・ソフトマテリアルズ株式会社の登録商標です。

※ 記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたはそれぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

※ 製品仕様及び外観は、予告なく変更される場合があります。

※ 記載の内容は 2015 年2月現在のものです。

ニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。

予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
